

平成22年度離島対策事業協力評価報告書

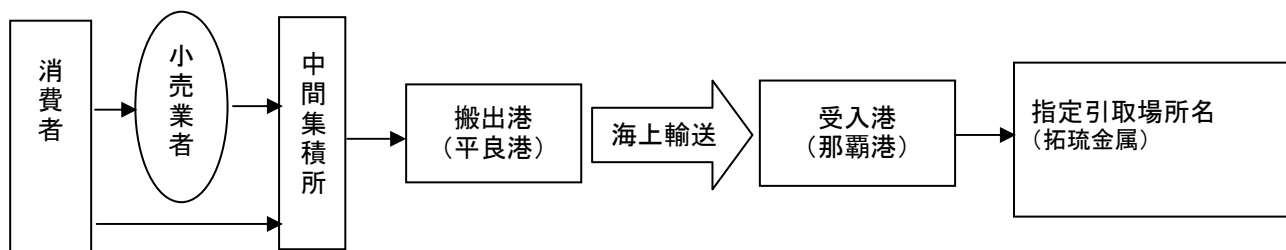
＜平成23年7月25日実施＞

第三者委員会

No. 20	都道府県名：沖縄県	協力の対象となる市町村名：宮古島市
協力の対象となる地域：宮古島地域（宮古島、池間島、下地島、来間島、伊良部島、大神島）	世帯数：21,175世帯 ※	人口：52,030人 ※
事業実施期間：平成22年2月1日～平成23年1月31日	海上輸送を行う者：宮古島市の委託を受けた第三者	
コンテナ(10ft換算)1基の輸送平均台数：49.1台	年間の輸送回数：79回 (コンテナ数延べ10ft:93基 20ft:40基)	

海上輸送の方法：特定家庭用機器廃棄物を積載したコンテナを船舶に積み込み輸送する

自主事業/協会集計方式



(総輸送距離:358km、総輸送時間:10.2hr)

輸送距離：中間集積所→搬出港(3km)搬出港→受入港(330km)受入港→指定引取場所(25km)

	エアコン	ブラウン管式テレビ	液晶式及びプラズマ式テレビ	冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機・衣類乾燥機	合計
事業実施期間中の輸送量(台)	602	4,220	64	1,112	1,436	7,434
交付した助成金額(円)	487,620	3,418,200	51,840	1,367,760	1,163,160	6,488,580

※：世帯数及び人口は、平成22年国勢調査速報値

参考：協力の対象となる市町村が離島対策事業を実施した協力年度 平成21年・平成22年・平成23年

I. 輸送の効率化(少頻度多量輸送)の評価

年間輸送回数は58回、コンテナ(10ft)延べ93基、コンテナ(20ft)延べ40基で、コンテナ(10ft)1基あたり49.1台を輸送しており、覚書に記載された少頻度多量輸送を実施していると認められる。

(20ftコンテナは、10ftコンテナに換算して輸送平均台数を算出しています。)

II. その他市町村の責務の遂行状況の評価(推奨すべき点を含む)

- ① 海上輸送費用は宮古島市が全額負担している。
- ② 助成金交付台数実績は、宮古島の回収台数(8,540台)の87.0%である。
- ③ 宮古島市の責務(I.及びII.①、②)に掲げるものを除く。は適切に遂行されているものと認められる。